

国立大学法人理学部長会議声明

—未来への投資—

「役に立つか否か」で科学の価値を判断する風潮は、我が国の、そして人類の未来を危うくします。東京工業大学の大隅良典栄誉教授はノーベル賞受賞決定の際、「『役に立つ』という言葉が社会を駄目にしている」と述べ、基礎科学の重要性を指摘されました。

今、日本の基礎科学は危機的状況にあります。日本の基礎科学を牽引し、教育と研究を進めている国立大学の理学系部局の責任者の集まりである「国立大学法人理学部長会議」は、我が国の置かれている困難な財政上の問題を十分理解した上で、未来への投資として基礎科学の推進を訴えます。また、その基盤として重要な役割を果たしている運営費交付金が継続的に削減されている現状と、その結果教員が削減されている大学現場の危機について、国民の皆様に説明し、ご理解とご支援をお願いするため、声明を発表いたします。

つきましては、下記のとおり記者発表いたしますので、ご案内申し上げます。
今回のご説明のポイントは、次の3つです。

1. 基礎科学の重要性。将来の人類社会を牽引する基礎科学
2. 国立大学法人の現状。特に、大学の財務状況の基礎科学への影響
3. 基礎科学の将来。日本人ノーベル賞受賞者を輩出し続けるには

みなさまからもこの状況に対するご意見、ご質問などをお聞かせいただければ幸甚に存じます。

つきましては、万障お繰り合わせの上ご出席下さるようご案内申し上げます。

なお、お手数ですが、当日のご都合を別紙にて、10月31日（月）9時までにお知らせ下さるようお願いいたします。

記

○日時 平成28年10月31日（月） 11:00～12:00

○場所 東工大大岡山キャンパス・東工大蔵前会館3階手島精一記念会議室（地図別紙）

○概要 1. 国立大学法人理学部長会議声明 —未来への投資— （30分）
2. 質疑応答 （30分）

○参加者 東京工業大学理学院長、東京大学理学系研究科長、お茶の水女子大学理学部長、
琉球大学理学部長、茨城大学理学部長

（問い合わせ、参加申し込み送付先）

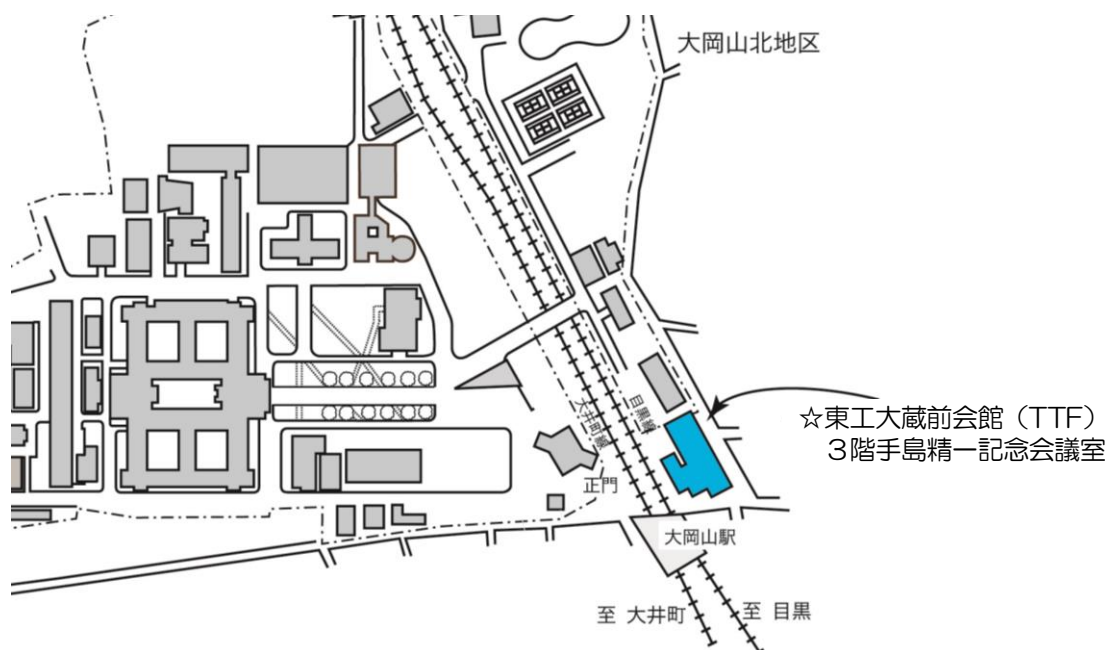
東京工業大学広報センター

TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661 E-mail: media@jim.titech.ac.jp

【アクセス】

会 場:東京工業大学大岡山キャンパス 東工大蔵前会館3階手島精一記念会議室

東急目黒線・大井町線「大岡山」駅 下車すぐ



別 紙

【送 付 先】
東京工業大学広報センター
FAX 03-5734-3661

【記者発表】平成28年10月31日(月) 11:00～

国立大学法人理学部長会議声明 ―未来への投資―
記者発表

※ 該当するものにレ印をお付け下さい。

記者発表

☐ ご出席

☐ ご欠席

平成 年 月 日

御 社 名 :

御 氏 名 :

御連絡先 TEL

E-Mail

(問い合わせ, 送付先)
東京工業大学広報センター
TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661
E-mail: media@jim.titech.ac.jp